

DGの人気者は誰だ!?

—— 映画 篇 ——

先ずいきなりのお断りから。
前回の予告で、入っていない映画があったら言って下さいと書きましたが
あまりに多すぎたので撤回します。
この企画のムボウさに、今更ながら打ちひしがれておりますです、はい。

さてさて今回は、毎号DGを読んでくれている、かよこちゃんのおともだち かずくん が
アンケート特集以来の参加をしてくれました。

<シリーズ>

	インディ・ ジョーンズ	バック・トゥー・ザ・ フューチャー	ターミネーター	ロッキー	ダーティー・ ハリー
健ちゃん	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆★	☆☆☆☆
がみちゃん	☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆	☆☆
ちかちゃん	☆★	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	★	☆☆☆☆
かよこちゃん	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆	☆	☆☆☆☆☆
うさお	☆☆☆☆★	☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆☆☆
yukoさん	☆☆☆☆☆	☆☆	☆	/	/
由佳ちゃん	☆☆☆	☆★	☆☆☆★	☆	☆☆
綾美ちゃん	☆☆☆	☆☆☆	/	/	/
かずくん	☆☆☆☆★	☆☆☆☆	☆☆	☆☆	☆☆☆☆★
日出彦さん	F☆☆☆☆☆ S☆☆☆☆★	F☆☆☆☆☆ S☆☆☆	F☆☆☆☆☆ S☆☆☆☆	F☆☆☆☆ S☆☆★	F☆☆☆☆☆ S☆☆☆☆

*「バック・トゥー・」はシリーズの1だけが好き。2作目が好きなのは「ターミネーター」。ちかちゃん

*「バック・トゥー・」「ダーティー・」は第1作だけの評価。シリーズまるごと面白いのは「インディ〜」くらい。2作目以降ってというのはどうしてつまらなくなってしまうんだろう？観ているけれど評価対象外です。かよこちゃん

*この手は好き！ん・「ランボー」が無いなあ。1作目はいいぞオ。うさお

*俳優はこのジャンルではシュワちゃんが一番好き。何故かってでかいし。でも同じでかくてもスターローンはあんまりなんだな。これはなんでだろう！？由佳ちゃん

*シリーズものは全て第1作が良かった。かずくん

* /：見ていない作品 F：初回作評価、 S：シリーズ総合評価。日出彦さん

* インディはまさしく正統派冒険活劇。伏線をいたるところに張りめぐらし危機の連続をスピード感あふれるカメラワークで見せる。適度にギャグをはさみ、緊張と抜くところの演出はさすがルーカス。(あえてスピルバーグの名は出さない) インディ4は脚本が書きなおしの連続で制作が遅れているが楽しみだ。

スターローンの演技はくさいし、ストーリーも単純だがここまで徹底するとカリスマにまで昇華してしまう。シュワルツネッカーに関しては、スターローンの鍛え上げた肉体をもはるかに超えている。彼ならどんなアクションをやっても理屈抜きで納得してしまう。健ちゃん

	ダイハード	リーサル・ウエポン	007	ジョーズ	猿の惑星
健ちゃん	☆☆☆★	☆☆☆★	☆☆☆★	☆☆☆☆	☆☆☆☆★
がみちゃん	☆☆	☆☆	☆☆☆	☆☆	☆☆☆
ちかちゃん	☆★	☆☆☆★	/	☆☆☆☆	☆☆
かよこちゃん	☆☆☆☆	☆	☆	☆☆☆☆★	/
うさお	☆☆☆☆★	☆☆☆	☆☆	☆☆☆★	☆☆
yukoさん	☆	☆	☆☆☆	/	/
由佳ちゃん	☆☆☆☆	☆☆☆☆★	☆☆☆☆☆	☆☆★	☆☆☆
綾美ちゃん	☆☆	/	☆☆	☆	☆
かずくん	☆☆☆	☆★	☆☆	☆☆☆	☆☆☆★
日出彦さん	F☆☆☆☆☆ S☆☆☆★	F☆☆☆ S☆☆☆★	F☆☆☆ S☆☆☆★	F☆☆☆☆☆ S☆☆	F☆☆☆☆☆ S☆☆☆☆★

- * どれをとっても楽しく何回観ても飽きません。さすがシリーズにするだけある。(少しイヤミ)がみちゃん
- * 「ダイハード」「ジョーズ」は第1作だけの評価。日出彦さんが超面白いという「猿の惑星」はいずれ観ようと思っています。かよこちゃん
- * 最近SF離れが進んでいる。映画ではスペオべばかり、または怖い〜話。ネッ。うさお
- * このジャンル大好き！爆破しすぎで環境問題も気になるところなんですが見た後の爽快感は人間のもともと持ちうる攻撃本能を刺激するのでしょうか。由佳ちゃん
- * 「猿の惑星」はずっと若い頃に観たけどラストシーンがなぜか記憶に残っている。かずくん
- * 時間SFテーマはどうしても甘くなってしまいます。「猿の惑星」シリーズは「バック・トゥー・・・」と違って、最初からデザインされたのではなく、人気があるので続編を作っていくうちに時間リングができてしまった傑作だと思います。007のFは「ドクター・ノオ」で評価しました。「ゴールドフィンガー」なら5☆だったんですが・・・。日出彦さん
- * ショーン・コネリーは007のイメージを振り払いたくて役を降りたがその後のボンド役はコネリーを超えることはできなかった。コネリー自身もイメージを消すのに長い年月がかかっている。最近ではベテランの役が多いがいい味を出している。健ちゃん

<パニック>

	ディープ・インパクト	インディペンデンス・デイ	アルマゲドン	タイタニック	ジュラシック・パーク
健ちゃん	☆☆☆	/	☆☆★	/	☆☆☆☆
がみちゃん	/	☆☆☆	☆☆☆	/	☆☆☆
ちかちゃん	☆☆☆☆	☆☆	★	☆★	☆☆☆
かよこちゃん	☆☆☆☆☆	☆	☆	☆☆	☆☆☆
うさお	☆☆☆	☆☆★	☆☆	☆☆	☆☆☆
yukoさん	/	☆☆☆	/	/	/
由佳ちゃん	☆☆☆★	☆☆☆☆★	☆☆	☆☆	☆☆☆
綾美ちゃん	/	/	☆☆	☆	☆
かずくん	☆☆☆☆	☆☆☆☆★	☆☆	☆☆	☆☆☆
日出彦さん	☆☆☆☆	☆☆☆☆★	☆☆	☆☆☆	F☆☆☆☆☆ S☆☆☆

- * SFにしてもパニックにしても今のはCGなら何でもあり。ゴジラの中に人が入っていると知ってしまったときよりもつままない。がみちゃん
- * これらはね〜。すぐ映画館に見に行くけど、それほど面白いのにぶつかるはありません。うさお
- * 「ディープ〜」はただただ泣けます。だってみんな優しいんだもん。かよこちゃん
- * このジャンルも良く見る。爽快感あるし何ゆえハッピーエンドが多いから。けど、忘れられないかというとそうでもない。「アルマゲドン」の感想なんて「ベンアフレックってやっぱハンサム!」「この映画っていくらかかってんだろう?」っていうぐらい。由佳ちゃん
- * 「タイタニック」は人気のわりにはいまいちって感じでした。かずくん
- * 侵略SFは「インディペンデンス・デイ」よりもJ.パルの「宇宙戦争」とか「マーズアタック」の方が好きです。日出彦さん
- * 頭の3作品はパニックものの題材としては古すぎてなぜ今こういう映画を作るのか疑問に思ってしまう。「ジュラシックパーク」は恐竜そのものが好きなのでCGとはいえハリー・ハウゼンのダイナマ技術に躍動感を加えた雰囲気を楽しめる。とはいえこれもスピルバーグの商売を意識した作品だなあと思ってしまうのは私の偏見か。健ちゃん

<ヒューマン>

	フォレスト・ガンブ	セブン	スタンド・バイ・ミー	レオン	シックス・センス
健ちゃん	☆☆☆	☆☆☆★	☆☆☆	/	☆☆☆
がみちゃん	観ない	☆☆	☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆
ちかちゃん	☆☆	☆☆☆☆	☆	☆☆☆★	☆☆☆☆★
かよこちゃん	☆☆☆★	☆☆☆☆☆	☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆★
うさお	☆☆☆★	☆☆☆☆	☆☆★	☆☆☆☆☆	☆☆☆
yukoさん	☆☆	/	☆	☆☆☆	☆☆
由佳ちゃん	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆★	☆☆☆★	☆☆☆
綾美ちゃん	/	/	☆	/	☆☆☆☆
かずくん	☆☆☆	☆☆☆☆★	☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆
日出彦さん	☆☆☆	☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆★

- * この並びもちよいと理解不能。「セブン」と「レオン」は同族だね! うさお
- * 「シックスセンス」は巷の評判が高すぎる。この程度の映画なら他にもたくさんあります。「羊たちの沈黙」はどうした? 超面白い。かよこちゃん
- * これはキャストが影響が大きいかな。「セブン」のケヴィンスペイシーの名演にはほんとまいった。あと彼の一番の作品は「ユージュアルサスペクツ」だと思う。由佳ちゃん
- * 「セブン」はちょっと難しい。わかったようなわかんないような..「羊たちの沈黙」も難しい! かずくん
- * 「スタンド・バイ・ミー」はストーリーはどうってことないんだけど曲が大好きだ。アップテンポのイントロと冒険心を引き出すようなそれでいて哀切を訴えるような感じがいい。TVでも結構使われているのも納得できる。健ちゃん

<旧作>

	アメリカン・ グラフィティ	カッコーの 巣の上で	大脱走	ローマの 休日	風とともに 去りぬ
健ちゃん	☆☆☆★	☆☆☆☆★	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆	/
がみちゃん	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆☆☆
ちかちゃん	忘却	☆☆☆★	☆☆★	/	☆☆
かよこちゃん	☆☆☆☆★	☆☆☆☆★	☆☆	☆☆	☆☆
うさお	☆☆	☆☆☆☆★	☆☆★	☆☆	☆☆
yukoさん	☆☆	/	☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆
由佳ちゃん	☆☆☆★	☆☆☆☆	☆☆★	☆☆★	☆☆☆☆★
綾美ちゃん	/	/	/	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆
かずくん	☆☆☆	☆☆☆★	/	☆☆☆☆	/
日出彦さん	/	/	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆☆

* 何故これ？どんな基準？ビスコンティ入れてコクトーもいいなあ。一番はなんといっても「天井桟敷の人々」。ビビアン・リーが好き。不思議なのはJ・ディーンの影響が見えないこと。古すぎる？がみちゃん

* このジャンルには「アマデウス」「ブリッド」などを入れたい。「アラビアのロレンス」なんて古くて入らないのか？うさお

* 「アメグラ」はルーカス初期監督作品。H・フォードが端役で出演と興味深い。しかも新しい感性を感じられる映画。これ以降こういう作品増えたよね。「アマデウス」は絶品！！かよこちゃん

* 「アメリカングラフティ」は見た当時は「あら素敵！」と思ったけれど今見たら、ピンとこない。あれはあくまでアメリカだなんて感じ。「ローマ・・・」&「風とともに・・・」はキャストの美しさは不滅なんだけどそれに比べキューブリック作品は時を経て見ても衝撃度大！由佳ちゃん

* 「ローマの休日」は何度も見ているが、他は・・・！？？かずくん

* オードリーの中では「ローマの休日」よりも「マイ・フェア・レディ」の方が気に入っています。

日出彦さん

* 「カッコーの巣の上」で（カッコーには精神病者の意あり）は当時の管理社会への抵抗感がダブって描かれているようで考えさせられた。ラストでインディアンの患者がニコルソンの頭部にロボットミーの手術跡を見た時の衝撃、主人公の意思を継ぎ不可能なことに挑んだ証をメッセージとし、闇の中へ逃亡していく後ろ姿が印象的だった。「大脱走」は「荒野の七人」と同じ監督が撮ったものだけに一人一人の特技、個性を魅力あるものに作り上げていて長編ながら時間が短く感じるほど充分に楽しめました。「ローマの休日」は最近CMでもそのシーンが使われているようにオードリーのハマリ役。「麗しのサブリナ」は近年リメイクされたがこの作品はリメイクして欲しくないほど完成されているし今みても色あせていない。（モノクロだから当たり前？）

健ちゃん



	トゥルーマン・ショー	プライベート・ライアン	ショーシャンクの空に	グッド・ウィル・ハンティング	フィールド・オブ・ドリームス
健ちゃん	/	/	/	/	☆☆☆
がみちゃん	/	☆☆☆	☆☆☆☆	/	☆☆☆
ちかちゃん	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆☆☆
かよこちゃん	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆★	☆☆☆☆★
うさお	☆☆	☆☆☆☆★	/	/	☆☆☆☆
yukoさん	/	/	☆☆☆	/	☆☆☆☆
由佳ちゃん	☆☆	★	☆☆☆☆★	☆☆☆☆★	☆☆☆☆☆
綾美ちゃん	/	/	/	/	☆☆
かずくん	☆☆☆	/	/	☆☆☆☆★	☆☆☆
日出彦さん	/	☆☆★	☆☆☆☆☆	/	☆☆☆

- * どうも嫌いなT・ハンクス。がみちゃん * 恋愛モノじゃないT・ハンクスが好き。ちかちゃん
- * 弱いですが、このジャンル、軽いのか重いのか？「シンドラーのリスト」はどこに入るの？うさお
- * R・ウィリアムスの映画って観ているときは泣いたりしても感動があとに残らない。このジャンルではR・レッドフォード監督作品(リバー・ランズ・スルー・イット、普通の人々、クイズショウ)K・コスナー監督作品(ダンス・ウィズ・ウルブス)なんかが好き！かよこちゃん
- * 「プライベートライアン」、好きな俳優だらけだったのに戦争を実感できない世代だからか、あまりいいと思わなかった。あんな環境下におかれた上での心理描写としては良く描かれていたのかもしれないけれど・・・ロビンウィリアムスはコメディより絶対絶対このジャンルの映画がいい！「今を生きる」なんて最高！
- フィールド・・・以外のケビンコスナー出演作品は何故あんなにつまらない？由佳ちゃん
- * 「プライベート・ライアン」観たいと思うけど・・・まだ観てません。かずくん
- * 感動ものというのは観れば結構面白いし泣けるものもあるのだが気分が重くなることも多いので最初から観る気が起きない。昔は2本立て、3本立てはざらだったので結構みていたんだけど…。フィールド・オブ・ドリームスは前半のつかみが面白い割には見終わった後の感じがあっさりしすぎかな。健ちゃん

<ホラー>

	エルム街の悪夢	キャリー	エクソシスト	オーメン	ローズマリーの赤ちゃん
健ちゃん	☆☆☆★	☆☆☆★	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆
がみちゃん	観ない	観ない	観ない	観ない	☆☆☆☆
ちかちゃん	/	☆☆	/	/	/
かよこちゃん	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	/	☆☆	☆☆☆☆★
うさお	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆☆★
yukoさん	/	/	/	/	/
由佳ちゃん	☆☆★	☆☆	☆☆★	☆☆★	☆☆
綾美ちゃん	/	/	/	★	/
かずくん	？	☆☆☆☆★	/	☆☆☆☆★	☆☆☆☆
日出彦さん	F☆☆☆ S☆☆	☆☆☆☆☆	F☆☆☆ S☆☆★	F☆☆☆☆☆ S☆☆★	☆☆☆☆★

- * 怖い映画って、怖いってだけで残らない。もともと怖いのは嫌いだからなのかな。ちかちゃん
- * 一番怖かった映画は勿論「シャイニング」。「世にも怪奇な物語3」。でも基本的にホラーはいや。がみちゃん
- * 「エルム街～」は第1作だけの評価。今まで観た中で一番怖い映画。観たいけど怖い、怖いけど観たい。かよこちゃん
- * 本領発揮のジャンルだ。「スナッフ」「死霊の沼(?)」だったかトビー・クーパーのスキンマンもの。
「悪魔のいけにえ」うさお
- * このジャンル小学生とか中学生の時に見たのですが「オーメン」が一番恐かったのを今でも覚えている。ただ判断基準が、今でも覚えている衝撃度というところなので脚本や演技としてはどうなんだろう。由佳ちゃん
- * 「/」は観ていなくて、「？」は観たと思うけどあんまり憶えていない。(他の作品と一緒に観てる?)
「オーメン」は第1作のみ。他は面白くなかった。怖いものは大好き。かずくん
- * 血や内臓を見せる“汚い”ホラーは余り好きではありません。「キャリー」と「オーメン」(1)は記憶に残る作品です。日出彦さん
- * 「つまらなかつたら返金します」の宣伝を最初にやったのが早川書房の「ローズマリーの赤ちゃん」だったと思う。当時のスリラーものはなかなか実体を見せず最後の20分が勝負という演出が主流だったがこの映画ではとうとう最後まで赤ん坊を映すことは無かった。「キャリー」のラストは実に衝撃的だった。これ以後ホラーものがまともに終わることが無くなった！健ちゃん

<ロード・ムービー>

	テルマ& ルイズ	真夜中の カーボーイ	明日に 向かって撃て	レインマン	ノッキン・オン・ ヘプズ・ドア
健ちゃん	/	☆☆☆★	☆☆☆☆★	/	/
がみちゃん	/	☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆☆
ちかちゃん	☆☆★	忘却	☆☆☆☆	☆☆☆☆★	☆☆☆☆☆
かよこちゃん	/	☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆★	/
うさお	/	☆☆★	☆☆☆☆	☆☆	/
yukoさん	/	/	/	/	☆☆☆☆
由佳ちゃん	/	★	★	☆☆☆☆★	☆☆☆☆★
綾美ちゃん	/	/	/	☆	/
かずくん	/	?	?	☆☆☆☆	/
日出彦さん	/	☆☆★	☆☆☆☆	☆☆★	/

- * 「ノッキン～」は☆5個以上の評価です！「明日に・・」はやはり歌とラストシーンでしょう。ちかちゃん
- * 「俺たちに明日はない」も好きです。がみちゃん
- * 「テルマ～」はビデオ借りたんだけど寝ちゃった。最初とエンドクレジットは見たぞ。うさお
- * 「俺たちに明日はない」もいいよね。F・ダナウェイが魅力的。かよこちゃん
- * 「レインマン」を見たのは高校生の時だったかな。とっても感激した。「ノッキン～」はここ最近の一番のヒット！由佳ちゃん

<SF>

	コンタクト	未知との遭遇	E.T.	エイリアン	スター・ウォーズ
健ちゃん	/	/	☆☆☆★	☆☆☆☆★	☆☆☆☆★
がみちゃん	観ない	☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆
ちかちゃん	☆☆☆★	☆☆	☆☆☆☆	☆☆★	☆☆☆☆★
かよこちゃん	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆★	☆☆☆☆	☆☆☆☆★	☆☆☆☆☆
うさお	☆☆☆☆☆	☆☆☆★	☆☆★	☆☆☆☆★	☆☆☆☆★
yukoさん	/	☆☆	☆☆☆★	/	☆☆☆☆☆
由佳ちゃん	☆☆★	☆☆★	☆☆☆☆	☆☆	☆☆☆☆★
綾美ちゃん	☆☆	☆☆	☆☆☆★	/	☆☆☆☆
かずくん	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆☆☆☆	☆	☆☆☆☆☆
日出彦さん	☆☆☆☆	☆☆☆☆★	☆☆☆★	F☆☆☆☆☆ S☆☆☆☆	F☆☆☆☆☆ S☆☆☆☆★

* 「エイリアン」は第1作だけの評価。2作目、3作目は観てないです。3作目は確か「セブン」の監督作品。観たいけど気持ちわるそうで、勇気が出ない。「E.T.」ってそれほどじゃないと思いつつ、自転車が空を飛ぶと泣けてしまう。やっぱり好きなのかも。「コンタクト」はJ・フォスターがめっちゃいい。かよこちゃん

* 好みなら「コンタクト」・・・ノスタルジックな「禁断の惑星」もいいよ。うさお

* 見た当時は「お～！」って感じたけれど今見るとお話ではなく物や映像が良く出来てるな～っていう冷めた見方をしちゃう。由佳ちゃん

* SFは好きだけど、「エイリアン」だけは苦手です。かずくん

* スピルバーグの「激突！」を旅行先の三本立て映画館で予備知識なく初めて観た時はぶったまげてしまったものだが最近では儲け主義的な作品作りが鼻につく。作品そのものは水準以上の出来なんだけど…。スピルバーグかルーカスかといったら黒澤作品の良いところを受け継いでいるルーカスが好きだ。「E.T.」は制作費をほとんどかけずに作られた作品が大ヒットしてしまった。観客数で超える作品はあっても収益率で超えるものは目下ない(と思う)。これで割を食ったのが「ブレードランナー」だ。大人の鑑賞に堪えうる作品として自信満々で送り出したが観客の入りは悪く監督を嘆かせた。しかし私を含めSF好きのファンには応えられない傑作として静かに人気を伸ばしていったのはご存知の通り。健ちゃん

<邦画>

	ラヴレター	学校	その男、凶暴につき	七人の侍	蒲田行進曲
健ちゃん	/	/	/	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆★
がみちゃん	☆☆☆	観ない	/	☆☆☆☆☆	☆☆☆
ちかちゃん	☆☆☆☆	☆☆☆★	/	/	☆☆
かよこちゃん	/	☆☆☆☆	☆☆	☆☆☆	☆☆☆☆☆
うさお	/	/	☆☆☆	☆☆☆☆★	☆☆☆☆☆
yukoさん	/	☆☆	/	☆☆	/
由佳ちゃん	☆☆	/	☆☆☆☆	☆☆☆☆★	☆☆
綾美ちゃん	/	/	/	☆☆	/
かずくん	☆☆☆☆★	☆☆☆☆★	/	?	☆☆☆☆
日出彦さん	/	☆☆☆	/	☆☆☆☆☆	☆☆☆

- * 「ラブレター」って少女漫画みたい。岩井俊二はこれしか観られない。ちかちゃん
- * 「その男・・・」より「キッズリターン」が好き。がみちゃん
- * 弱いです。このジャンル。でもくくりが不思議なジャンル。やはり銀ちゃんかな。うさお
- * 「学校シリーズ」のようにまじめに取り組んで作られた映画好きです。「鉄道員」もこの流れ。黒沢監督作品は漫画でいえば手塚治虫の意味合いで評価はするけれどあまり好きではないのです。かよこちゃん
- * 黒沢&北野作品は爽快感というより「覚えてる」という方がいいかな。「学校」を見てないなんて、日本人失格でしょうか。由佳ちゃん
- * 黒沢&北野作品を観ていないなんて、人間失格と言われそう・・・匿名
- * 北野作品は全然観ていません。学校シリーズは最新作「15才」が一番かな。「ラブレター」泣けました。かずくん
- * 「学校」は初回作で評価しました。日出彦さん
- * 最近、日本映画はあまり観ていない。ここ数年で面白かったのは「Shall We ダンス？」ぐらいか。「雨あがる」や「どら平太」もそれなりに面白かったが黒澤作品ほどでは無かったし。「蒲田行進曲」は映画の良き時代を面白可笑しく撮っていて泣けた、笑った。平田満が良かった。それにしてもあの階段は存在感があった。健ちゃん

.....

なんで入ってないんだ、この映画！

ブレードランナー、2001年宇宙の旅、フィフスエレメント、銀河鉄道999、マッド・マックス、ドラエもん
 タワーリング・インフェルノ、ポセイドン・アドベンチャー、となりのトトロ、白蛇伝、眠れる森の美女、
 天井桟敷の人々

総評

がみちゃん

全体的に、作家よりお気軽に出来ない私がいた。観ていない映画はきっと嫌いな映画だと思う。それにしても、映画の点数をつけるというので驚いた。あまりに広範囲なことに「ムボウ」の言葉が頭をよぎる・・・。だいたい人の選ぶものに誰も納得しないのではないかとの不安もよぎった。(私だけかしら?)だから全部いっぺんじゃなくてジャンル別にしたらよかったのと思う。まとめる人の苦勞が目に見えるようだ。

由佳ちゃん

基本的に映画が好きなので高めの評価です。「嫌い」とか「金返せ〜!」.と思った映画のタイトルはなかったの。ちなみに「金返せ〜!」の代表はメグライアン&ニコラスケイジの「シティーオブエンジェル」。好きな俳優だけにショック倍増だった。

この評価をやってみて、自分の映画の好みと自分がいい映画だと思う判断基準についてちょっと考えた。だいたい劇場で見てるけど、爽快感を満たしてくれる映画は一度でいい。忘れられない映画っていうのは、もう一度見たくなる。「オーメン」はお兄ちゃんに手を握られて見たし(わたし以上に彼はビビってた)「ET」はお父さんがとなりで曝睡する中、スクリーンに食い入って見た。ともに小学生時代。そんな風に、後で思い出して、その当時の自分の環境まで思い出せるっていう映画が自分としては好きかな。脚本のすばらしさとこれは比例してるのか、まだわからないんだな〜。ただ河合センセによると、以前に見たものを覚えているということに関しては「ストーリーを覚えている」というよりも「ただのシーンや挿し絵は覚えてるけどどんな話だったかさっぱり」という方が、心理面にはすごい入り方をしてるそうです。こちらはたましいに直接影響するということをおられました。

たましいに響く映画、たくさん見たいですね。でもこれって受け手側の課題でもあるよな。

綾美ちゃん

観たけどあまり覚えてないのもあり付けられるのだけ記入しました。ここには出てないけど「アメリカンビューティー」ああいうのはイマイチ。アカデミー賞って不可解・・・。「シックスセンス」みたいのはけっこう好きかずくん

改めて思い出してみると結構いいかげんに観ていたんだなあ～と感じました。点数をつけるのって難しいです。コメントも苦手かな。

健ちゃん

映画のランキング付けていうのは結構難しい。観た作品は数多いし何回も見ているわけでは無いので忘れてしまった部分も多くストーリーを思い出すのに一苦勞。それに今見ても面白いと感じるかどうかは別なので評価点数は割と適当になってしまった。

企画より

小さい頃、商店街の中のストリップ劇場の2階というとんでもなく不思議な環境に映画館がありました。思えば、他の映画館もただの通りにぼつんと（というか唐突に）ありました。それが今ではおしゃれな街におしゃれな映画館、環境は比較にならないほど良くなり、切符切りには、おまけでポスターをくれたおじさんや、途中からはただで入れてくれたおばさんもいなくなりました。快適さからはじきだされるものたちに哀愁を思うのは贅沢ということなのでしょう。さてと、本題に入ります。

「インディ・ジョーンズ」「バック・トゥ・ザ・フューチャー」「ターミネーター」「ダーティーハリー」「ダイハード」とシリーズものの人気は高いですね。1作目で成功しているからシリーズになったので人気があるのはあたりまえのことなのですが、1作目に限るといふコメントが多く、シリーズとしての成功という映画はなかなかないようです。その数少ない成功作が「スターウォーズ」ということになるのでしょうか。今回はダントツ人気でした。続いて「E.T」とくるのですが、いずれの映画も自分が観て時を経てまた子どもと観るといふ連鎖を感じます。上記以外でみんなが観ている映画は「フィールド・オブ・ドリームス」「シックスセンス」「スタンド・バイ・ミー」でした。評価の分かれはさておき期待度の高い映画だったのでしょね。

今回の企画では、映画も歌と同じでその時代を思い出すことの出来る個人的な大切な記憶なのだと改めて思いました。見損なった映画や昔の映画も今はレンタルビデオで観ることが出来るし（映画にとってそれが是か非かはともかく）映画と気軽なお付き合いが出来るのは、受け手としては悪くない選択だと思います。

由佳ちゃんの言葉にもあるように私たち受け手側も伝え手の言葉が届くように、磨きましょか、たましい。みんなの思い入れが強い映画、それを頭に叩き込んでいつかまた、みたびの映画企画をしたいと思います。

映画特集はまだまだ続きます。お次は、前号からゲストで参加してくれている 日出彦さん のお話です！

映画館のおもひで

最近映画を劇場で見る時間が殆どなくレンタルビデオ専門になってしまいましたね。週の半分は職場のゲストハウスへ泊まることが多いので、一人さびしく寝る前にビデオをみていることが多いです。Vシネマをよく見るんですよ。いやお客さんが想像するものではないですよ。（えっ、気を回しすぎですか。）哀川翔とか竹内力（関根勤に似てるんですよ）とかの極道抗争モノです。昔の東映時代劇調で頭が疲れているときの気分転換にいいですよ。「修羅が行く☆☆☆」シリーズや「仁義☆☆☆」シリーズですね、一見に値するのは。そう、かつての裕次郎、あきら、ジョーの日活アクションのように、全くの無警察映画ですよ。ええ、これ以外の映画ビデオも見ています。黒木瞳のファンなんですよ。最近では「月☆☆☆★」「破線のマリス☆☆☆」「千里眼☆☆★」を見ましたがね。

ビデオレンタル店は海老名サティの中にあるのだけど、問題はビデオ化後2ヶ月遅れで新作が入ってくる
ことなんです。田舎だからですかね。(なんですか、MYCAL シネマの陰謀かも知れないって?) で、劇場
公開からはものすごく遅れるわけなんです。さらに入荷しても誰かがすばやく借りてしまい、実際に自
分が借りられるのはさらにそれから数週間後となってしまうのです。まあ、愚痴ってもしようがないか。

でもね、むかしはよく映画館に足を運びましたね。映画館というと三丁目の夕日的な情景が浮かんでくるん
ですよ。一寸ローカルな話題ですがいいですか。

かつて神ノ木、大口あたりには4つ劇場がありましてね。大口駅交番そばの「大口劇場」、大口商店街半ばから
脇に入った曙通りにあった「曙劇場」、大口商店街の真中あたりのパチンコ屋の2階の小劇場「第一劇場」、
そして入江町の川沿いにあった「入江劇場」。それぞれが狭い地域の中で棲み分けしてました。

大口劇場—東映、東宝、日活

曙劇場 —松竹、大映、新東宝

第一劇場—洋画、マンガ、ニュース

入江劇場—旅芝居

という按配でね。

父が曙劇場の支配人と知合いで、(電気主任技術者もしていたのかな?)、映画の看板を家の角に置くことにな
ったんですよ。それで優待券が貰えるので、すっかり映画少年になりましたよ。一度、父について行って曙劇
場の楽屋裏へ行ったことがあります。ね。「ニューシネマパラダイス☆☆☆☆」のような感じでした。総
天然色シネスコ「釈迦☆★」を見たのはここでだったかな。ここからは記憶が怪しくなるんですが、大口劇場
や第一劇場にも結構行ってるんですね。多分、そっちの優待券もあつたんでしょうね。当時は前の道路も狭く
て、多分看板を置くのによい角地だったんですね。入江劇場だけ異色でしたが、父が大衆演劇好きだったので、
何度か一緒に行ったのを覚えていますよ。浅草にも連れて行ってもらって、大江美智子一座をみたことがあり
ますよ。実はこれが一番印象に残ってますね。

洋画といえば、第一劇場もありましたが、やはり横浜のダウントウンでした。伊勢崎町のオデオン座(そ
ういえば前回トマソンやりましたね)と野毛の国際劇場が中心でした。国際劇場は後にストリップ劇場にな
ってしまい、現在は壊されて競輪の場外券売り場になっていると思いますよ。総天然色映画を初めてみたのは
オデオン座かな。でも進駐軍に接收されていたように思うので、有楽町だったかも知れませんね。ポップ・ホ
ープの「腰抜け二挺拳銃☆☆☆☆」でしたよ、見たのは。赤と青がどぎつかったけれどカラー映画には感動し
ましたね。まだ馬車道の東宝会館などなかった時代に、兄弟ふたりして国際劇場へ行って、SFを見たことが
あります。結構冒険でしたよ! そのときは確か「宇宙水爆戦☆☆☆☆」と「ウランX☆☆☆☆」じゃな
かったかな。後の最後まで見なかったのは怖かったからかな? その後、怪獣ベタラベタラ遊びをよくやり
ましたね。(1分位考え込んだ末)高1のときに友達と授業をエスケープして「風と共に去りぬ☆☆☆☆」
を伊勢崎町へ見に行きましたね。感激しましたね。でも後で担任の国語の先生に叱られました。それから
「シェーン☆☆☆☆」はどこで見たのかな。有楽町の日劇だったかな? えーと、総天然色シネマスコープ
は最初に馬車道で見ましたよ。題名は・・・忘れちゃった。(「聖衣☆☆」ではないかって。そうだったかな。
「スパルタカス☆☆☆☆」のような気もするが・・・)

なんか最近もの忘れがよくってね、もの覚えは悪いんだけど。(クッ、クッ、クッとひとしきり自分自身で
笑ってから)・・・今度映画の特集をやるんですって? 最近ね、映画を劇場で見る時間が殆どなくなっちゃま
って。すっかりレンタルビデオ専門になってしまっただけ・・・

[以下略。内容が初めに戻り堂々巡りが3回続いたので編集子の判断で省略しました。]

映画特集の最後の締めは、
健ちゃんのテレカコレクション です!